

蹴球都市藤枝 Next100 スポーツツーリズム共創会議 設立趣意書

大正13年(1924年)から始まった本市の「サッカーのまち」としての歩みは、一つのスポーツという枠を超えた「文化」として根付き、令和6年(2024年)に市制施行70周年とともに100周年の節目を迎えました。

これを市の個性として「蹴球都市」を掲げ、サッカーを中心にスポーツを核としたまちづくりを推進し観光誘客にも取り組んでおり、多くのサッカー大会やスポーツ合宿を誘致、開催するほか、Jリーグ観戦の訪問者も含め、まち全体で歓迎しおもてなしをしております。

一方、これまで来訪者の消費拡大に向け様々な施策を行ってまいりましたが、物流・運送業界のいわゆる「2024年問題」による二次交通への影響は喫緊の課題であり、また情報発信不足やデジタル人材不足などの影響により、本市における観光消費額は同一生活圏の周辺市町より低いという課題を抱えております。

この状況を脱却するべく「オール藤枝で一体的かつ持続的に取り組み地域経済を元気にする」ことをコンセプトとした官民一体の「スポーツツーリズムプロジェクト」に取り組みます。

産官学が連携し、本市の重要な観光資源であるスポーツを核に、日本遺産をはじめとした歴史やお茶・食文化などの“地域の宝”を結集させて新たな誘客に繋げるとともに、DXの推進により周遊促進と域内消費を喚起させ、地域が活性化する好循環を創出します。

地域資源を最大限に活用した持続可能な稼ぐ観光スタイルを確立させる全国の先進モデルを目指すことを決意し、ここに蹴球都市藤枝Next100スポーツツーリズム共創会議の設立を发起します。

令和6年7月19日

設立発起人	藤枝市	市長	北村 正平
	一般社団法人藤枝市観光協会	会長	江崎 晴城
	藤枝商工会議所	会頭	山田 壽久
	岡部町商工会	会長	山本 剛正
	大井川農業協同組合	代表理事組合長	杉山 芳浩
	静岡産業大学	学長	堀川 知廣
	藤枝ホテル旅館組合	代表	寺島 雅之
	藤枝市商店街連合会	会長	曾根 克則
	NPO法人藤枝市スポーツ協会	会長	臼井 郁夫
	一般社団法人藤枝市サッカー協会	会長	岸 登志満
	株式会社藤枝MYFC	代表取締役	徳田 航介



Next100 スポーツツーリズム共創会議 ～キックオフカンファレンス～



【第1部】 16:00～

- 1.開 会 一般社団法人藤枝市観光協会 会長 江崎 晴城
- 2.挨 拶 設立発起人代表 藤枝市長 北村 正平
- 3.来賓挨拶 衆議院議員 井林 たつ のり 様
株式会社ナビタイムジャパン 代表取締役社長 大西 啓介 様
- 4.来賓紹介
- 5.講 演 「観光DXの推進」
観光庁 参事官(産業競争力強化)付 専門官 秋本 純一 様

【第2部】 16:40～

- 1.プロジェクト 藤枝市・一般社団法人藤枝市観光協会
概要説明 株式会社ナビタイムジャパン
- 2.質疑応答

【交流会】

キックオフカンファレンス終了後～19:00
於:ホテルオーレ チャペル

【日時】令和6年7月19日(金)16:00～17:30

【場所】ホテルオーレ



藤枝市
Fujieda City



蹴球都市藤枝 Next100 スポーツツーリズムプロジェクト

スポーツを資源とした人の流れと地域活性化を創出



地域課題

- ▶ 定型化された情報発信
- ▶ 低い観光消費額
- ▶ 2024年問題による二次交通

地域の強み

- ▶ 100年のサッカー文化とスポーツを核としたまちづくり
- ▶ 藤枝MYFCのJ2での活躍、盛り上がり
- ▶ 歴史資源と日本遺産認定、豊かな自然
- ▶ お茶や食資源のブランド力(玉露、朝ラー等)



サッカーは見に来るがその先の回遊、消費に繋がらず...

豊富な資源を有効活用できずバラバラ...

観光客の消費や嗜好等の動向が掴めない...



観光DX



DX推進のねらい

- ・利便性向上と消費拡大
- ・生産性向上と経営高度化
- ・データによる観光戦略構築
- ・観光デジタル人材の育成

目指す姿

- ・新たな誘客と周遊促進、「稼ぐ観光」の確立
- ・データによる観光地経営
- ・持続可能な観光地モデル

取組① ターゲットに適した情報発信

ターゲットに適した媒体や手法で、情報を提供するとともに、地域内のアクティビティ等の予約のオンライン化を図ります。



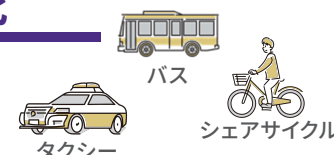
取組② 事業者プラットフォームの構築

生成AIを活用したチャットツールを用いて、スポーツ・イベント等の来場予測等の情報共有やその状況に対する施策等のレコメンドを行い、事業者の効果的な施策展開をサポートします。



取組③ 輸送手段の効率化

来場者数等に応じて、相乗りや他モビリティを推奨するなどし、効率的な輸送の実現を目指します。



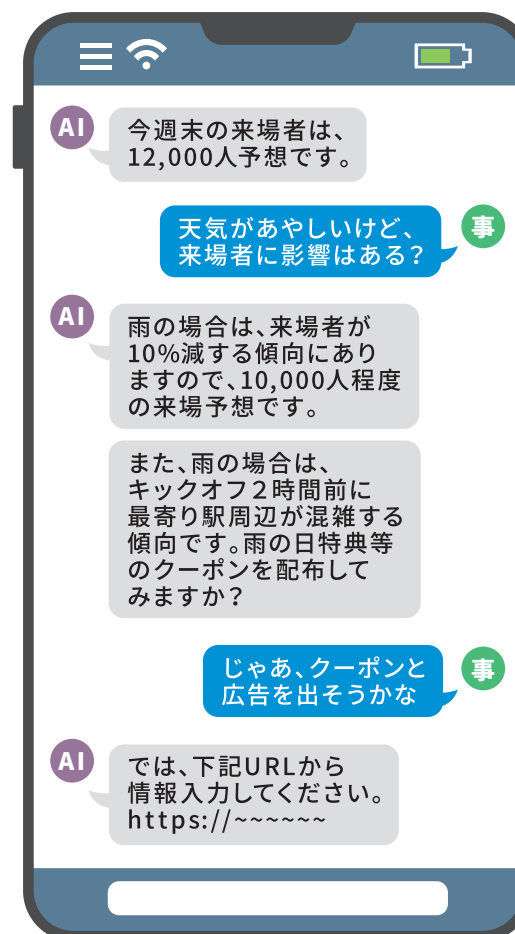
取組④ デジタル人材育成・活用

藤枝市民大学等と連携し、デジタル人材および街づくり人材の育成と活用に取り組みます。



【チャットのイメージ】

生成AI ⇄ 事業者



R6で実施する

スポーツを「見る」「する」ためにスタジアムに訪れる

地域で消費が促進され、地域経済が潤う

R8で循環の自走化を図る

新たな層が興味を持ったり、ファンが周りの人々を連れてくる

新しい店舗や商品、取り組みが生まれ、地域の魅力が上がる

R7で取り組みを拡大させる